

学年・教科・担当者	3 年（S 組） 音楽科 澤山 早苗
-----------	--------------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	・言葉と歌声との関わり 「校歌」	言葉の特性と、その発声との関わりを理解する。 曲想や歌詞の意味を理解して歌えるようにする
	5	・言葉と旋律の関わりが醸し出す 豊さを求めて 「花」	歌詞にこめられた思いや、音楽の味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを理解して表現を工夫する
	6	・声部の役割や音楽の構成を生かして 鑑賞 「ブルタバ」	音楽の構成を生かして表現を工夫したり、聴き深めたりする。
	7	・速度や強弱の表現の工夫と指揮	曲想と音楽の特徴との関わりに注目し、音楽を味わって聴く。 標題や当時の時代背景から、作品に込められた思いを感じ取って聴く。
2	9	・合唱コンクールに向けた取り組み 声部の役割 曲の構成の理解 表現の工夫	曲の味わいや特徴を支える速度や、強弱の変化の働きを感じ取り、指揮を通して表現の工夫をする。
	10		自分の声に興味をもち、歌い方を工夫しようとする態度を身に付ける。 発声や発音の技能を身に付け、曲の雰囲気を感じ取って表現に繋げる。
	11	・楽器の活動	音符や休符、音楽の諸要素等、学んだ知識を活かして読譜力を身に付ける。
	12	・曲のよさをプレゼンテーションしよう	自分なりに曲の特徴やよさを捉え、聴き手に理解できるように伝える。 お互いにプレゼンし合うことで、人によって様々な感じ方があることを発見する。

3	1	箏の表現を生かして	日本に古くから伝わる箏の歴史や特徴を理解する。 箏の表現を味わいながら、特徴を生かして活動する。 歌詞の内容や曲想を味わい、声部の役割と全体の響きとの関わりを生かして表現を工夫する。
	2	卒業に向けた合唱	
	3		

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能	実技テスト 定期考査
思考・判断・表現	授業への取り組み 振り返りカードの記入内容 プリントの記入内容 実技テスト 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み 振り返りカードの記入内容 プリントの記入内容